

# 世界遺産保全活動『道普請ウォーク』募集要項

〔企業・団体等のCSR活動や研修等の一環として、参詣道の維持修復活動にボランティアとして参加して頂ける企業等を募集します〕

## 1 募集趣旨

いにしえより「蟻の熊野詣」と形容されるほど多くの人々を受け入れてきた参詣道（熊野古道）や高野山への主要な参詣道として利用された高野山町石道は、平成16年7月、世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』に登録されました。紀伊山地の深淵な山並みに抱かれ、自然と人の営みが一体となった文化的景観が特徴であるこの資産は、日本人の精神文化が色濃く残る地域として、国内外から高い関心を集めています。

現在、世界遺産で信仰の道として登録されているものは、他にスペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラへの巡礼路だけで、世界に2例しかない貴重な資産です。

世界遺産の文化を育んだ紀伊山地は、年間を通して雨量が多く、台風などの災害にもたびたび見舞われる地域でもあります。また、世界遺産登録直後、ウォーキング客が一時期に集中したことなどが原因と思われる道の傷みも確認されています。

『紀伊山地の霊場と参詣道』は、登録資産の総面積が約500haと広範囲にわたり、特に、参詣道は総延長が300km超に及びます。こうした条件の中で登録資産を大切に保全し次代に継承するためには、多くの人々の理解と協力が必要です。当該地域の行政や地域住民だけでなく、多くの方々にも保全活動に参加して頂ける機会を積極的に創出し、共に協力しながら継続性のある保全活動を展開していくことが重要であると考えています。

そこで、和歌山県では、企業や団体のみなさんに、参詣道の維持、修復活動にボランティアとして協力頂く「道普請ウォーク」をプログラム化しました。CSR活動や研修の一環として、世界遺産保全活動に参加いただける企業等を募集します。

## 2 募集対象

世界遺産の保全活動の趣旨に賛同する企業・団体等

## 3 実施の流れ

**お申込み** 和歌山県世界遺産センターへ別紙「道普請ウォーク申込書」を提出



**プランニング** 日時・場所・作業内容等について申込者をご相談の上、行程を作成します。



**道普請ウォーク実施** 事前学習：世界遺産センターにてレクチャーを行います。

道普請：原則、県世界遺産センター、当該市町等も作業に参加し技術指導を行います。

後日、実施記録を県世界遺産センターに提出していただきます。（ホームページにて公開）



**事後PR** 県世界遺産センターホームページにて実施記録を公開します。

#### 4 道普請内容

- 土の補充
- 横断溝、側溝の清掃
- 浮き石拾い 等



熊野古道に  
土を補充し  
ている様子

※世界遺産に関するセミナーも同時に実施することができます。

『紀伊山地の霊場と参詣道』の価値と保存・管理の大切さを学ぶ内容です。

#### 5 費用

現地までの交通費、作業用資材（まさ土、土のう袋、軍手等）、傷害保険代などは実施者の負担となります。

#### 6 申込要件

参加単位は、25名～100名とします。

#### 7 申込書

FAXまたはメールによりお申し込みください。

#### ■お問合せ・申込先

和歌山県世界遺産センター

〒647-1792 和歌山県田辺市本宮町本宮 100-1 世界遺産熊野本宮館内

TEL 0735-42-1044 FAX 0735-42-1560

E-mail : e0624002@pref.wakayama.lg.jp